ドイツ語表現 II

科目ナンバリング GER-304
必修 1単位

大浜 陽子

1. 授業の概要(ねらい)

日常的会話を通して文法や語彙力を強化します。ダイアログを練習し、聞き取る力、相手の言葉を理解してそれに答える力をつけます。コミュニケーション能力を高めます。

2. 授業の到達目標

ドイツで学んだ「ドイツ語でドイツ語を学ぶ」を、日本でも実践しましょう。可能な限り、ドイツ語で教員に話しかけてください。受講生同士の会話も、なるべくドイツ語を取り入れてください。言葉の意味がわからない時にも、まずドイツ語で説明しますので、推測してみてください。日本語で文法の説明をすることもあります。教科書を中心に授業を進めていきますが、その他にも大切な内容があれば、随時補います。質問やリクエストは歓迎します。

3. 成績評価の方法および基準

出席、提出課題、授業中での積極性、小テスト、学期末テストが評価対象になります。3回以上理由無しでの欠席があった場合や課題の未提出が多い場合、評価の対象外となります。遅刻3回で欠席1回とします。

4. 教科書・参考文献

教科書

Schritte international Neu 6 Hueber Verlag

5. 準備学修の内容

授業当日や次の日に復習することで、学習内容を記憶できます。単語、基本文法やフレーズの復習、課題の提出を欠かさず行ってください。

6. その他履修上の注意事項

- ・この授業はドイツ語コースの学生のみ受講できます。その他の学科の学生は「国際コミュニケーション」を履修してください。
- ・欠席、遅刻、課題未提出が続く場合には、成績評価対象外となります。
- ・授業の内容や進捗度は状況に応じて変更される場合があります。

7. 授業内容

- 【第1回】 オリエンテーション
Miteinander: werdenの用法(推測、プラン、約束事などを表現する)
- 【第2回】 Miteinander: 日常生活におけるマナーについて語る
- 【第3回】 Miteinander: 交通規則について理解する
- 【第4回】 Miteinander: 見知らぬ場所で何を感じるか語り合う
- 【第5回】 Miteinander: 「郷に入っては郷に従え」について理解する
- 【第6回】 Lektionstest
Soziales Engagement: 問題について相談する
- 【第7回】 Soziales Engagement: ドイツ語圏の様々な組織について理解する
- 【第8回】 Soziales Engagement: 社会参加について話し合う
- 【第9回】 Soziales Engagement: 理想とする人物について話す
- 【第10回】 Soziales Engagement: 良心について読み、意見を言う
- 【第11回】 Lektionstest
Aus Politik und Geschichte: インタビュー記事から歴史を理解する
- 【第12回】 Aus Politik und Geschichte: 政治について、他の人と自分の意見と比較する
- 【第13回】 Aus Politik und Geschichte: 新聞記事を理解し、要約する
- 【第14回】 Aus Politik und Geschichte: ドイツの歴史について知る
- 【第15回】 まとめ試験